

浦添市コミュニティソーシャルワーク事業

地域相談窓口 浦添グリーンハイツ自治会の報告

「地域相談窓口報告会(平成26年3月開催)」で発表された7自治会(緑ヶ丘、陽迎橋、大平、浦添グリーンハイツ、仲西、内間、屋富祖)の取り組みをシリーズでお届けしています。4回目となる今月号では浦添グリーンハイツ自治会の取り組みをご紹介します。

「地域相談窓口」とは?

困ったときに身近な地域の公民館などで相談ができ、必要な支援を受け、地域社会とのつながりを持ちながら地域に住むすべての人が、住み慣れた場所で暮らし続けることを目的に、市内7自治会をモデルに相談員の養成と看板の設置をし、各公民館で相談窓口を開設しています。

どんな小さなことでもお気軽にご相談ください!



浦添グリーンハイツ自治会 ふれあい相談室

相談日/毎月第3月曜日(祝日の場合は第1月曜日)
時間/10:00~11:30
場所/浦添グリーンハイツ公民館「相談室」
相談員/8名(2名ずつ輪番)
電話/098-874-5977

●これまでの相談事例

*認知症を患う配偶者の介護について *保証人について
*遺産相続について *迷い犬 *放置自転車 など
相談者の話をしっかり聴き、相談窓口で解決したり、専門機関につなげたり、ケースバイケースで対応しています。

●ふれあい相談室設置により期待される効果

- ①地域で支援が必要な方々の早期発見、見守り活動の積極的な推進。
- ②地域支援者(地域リーダー)となる人材の確保、活用の促進。
- ③自治会の役割や活動の重要性を地域住民に理解してもらうことで、自治会加入に繋げることが期待できる。
- ④相談室のバックアップ体制をつくるため「福祉委員会」を設置。これにより社協(CSW)との連携強化が一層図られる。

話を聴いてもらうことで気持ちが楽になった事例

○高齢女性からの相談
・夫(高齢)との二人暮らし。
・夫は認知症を患っているため、今後、自分に何か起こったときが心配。

○相談員の対応
・介護疲れや将来への不安が大きいので、しっかりと傾聴し、不安な気持ちを吐き出してもらった。
○相談者より
「話を聴いてもらうことで気持ちが楽になった。」と少し落ち着いた様子。

○地域での見守り
・民生委員をはじめ関係機関と連携しながら、地域で見守りを行っていく。

小さな親切運動 ~どんな人にも親切心がある~

地域住民とのコミュニケーションの場となっているよ!



○高齢者世帯へのお助けマン運動

「ふれあい相談窓口」の他にも、直接出向く支援として、平成23年度より高齢者世帯の庭木の剪定、庭清掃、ゴミ出しなどを地域のお助けマンが行っています。

悩みが小さいうちに問題を解決し、大きな問題を防止することが大事だと考えています!
~どんな小さなことでも構いません。一人で抱え込まず、お気軽にご相談ください。~